

会 議 要 旨

会議名	令和5年度 第4回館山市公民館運営審議会・答申検討委員会
開催日	令和6年1月25日(木)
開催場所	館山市コミュニティセンター 展示ホール
出席者	[委員] 館山市公民館運営審議会・答申検討委員会委員(10名) [教育委員会] 中央公民館長、中央公民館職員(5名) 教育総務課学校再編室長(1名)
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者	0名(定員10名)
会議概要・結果等	<p>1. 開会</p> <p>2. ガイダンス</p> <ul style="list-style-type: none">・中央公民館長「本日の会議の内容・進め方」 <p>3. 館山市小中学校学校再編計画(素案)説明</p> <ul style="list-style-type: none">・教育総務課学校再編室長 <p>【グループ討議】学校再編の動向</p> <ul style="list-style-type: none">・ワークショップ・主な質疑応答 <p>質疑1「学校再編において、部活動などの時間帯を含め、登下校における交通手段(スクールバス)は、どのように対応するのか」</p> <p>回答1「個々の学校の教職員や保護者にもご協力いただき、詳細なバスルートを検討していく」</p> <p>質疑2「学校再編後の校舎等の跡地利用は、どのように考えているのか」</p> <p>回答2「専門部署を設け、全庁的に跡地利用を検討する会議を設定して、今後の学校跡利用を検討していく」</p> <p>質疑3「学校再編・統合にあたり、地域の伝統行事と学校とのつながりが懸念される」</p> <p>回答3「地域の祭礼の担い手不足が課題とされる。学校現場では、学区の広がりによって、対象となる地域学習の範囲や大人になって帰って来た時の交友関係が広がるなどのメリットも考えられる」</p> <p>感想「再編計画(試案)に至った詳細なデータや保護者との意見交換、教育上のメリットなど、くわしい説明でよく理解できた」</p> <p>4. 公民館利用者アンケート調査報告</p> <ul style="list-style-type: none">・中央公民館(管理係長)・サークル活動の目的や課題(調査分析) <p>【グループ討議】公民館講座デザイン</p>

・ワークショップ

提案1 「アンケート結果は、サークルの実態がよく理解できる」

提案2 「学童保育とサークルを結びつける多世代交流は、教育的な効果を含め、メリットが大きい」

提案3 「地域防災においては、公民館の機能を活かして、専門機関や地域を巻き込んだものにしていきたい」

提案4 「毎月の市広報へ地区公民館の情報を的確に掲載するなど、市全体の公民館情報の出し方を工夫すべき」

提案5 「地域課題（健康）など、本来来てほしい50代の男性などを講座参加へインセンティブを持たせるためには、妻や子どもなど家族を対象にした講座から参加を促し、自身の興味関心や趣味など自主的な学びの活動へと誘うことがいい」

5. 調査研究・審議経過・今後の予定

・中央公民館長

(1) 「公民館再編に向けた今後の公民館のあり方」 審議経過（報告）

(2) 今後の予定

・地区公民館ヒアリング（2月7日～16日）各地区公民館

・地区公民館運営審議会（2月26日～3月6日）各地区公民館

・第39回サークルフェスティバル（事業概要）

(3) 次回「第5回答申検討委員会」開催予告

・令和6年2月22日（木）10：00～

・館山市コミュニティセンター（第一集会室）

6. 閉会